

平成28年10月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 10月の定期的・計画的な調査・駆除件数は、東区134件、博多区18件、中央区1件、早良区12件、市外市管理地1件、計166件であった。このうち東区での調査78件、博多区での調査1件、中央区での調査1件、市外市管理地での調査1件でセアカゴケグモ1,473匹及びハイイロゴケグモ1匹が発見され、発見なしが85件であった。
2. 10月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区21件134匹、博多区2件33匹であった。
3. 10月の駆除匹数は、セアカゴケグモ1,640匹、ハイイロゴケグモ1匹で、前月（平成28年9月）1,194匹に比べ増加した。また、平成27年10月の駆除匹数は768匹で、前年10月と比較して増加した。
4. 10月の卵のうの駆除個数は、1,094個で、前月（平成28年9月）573個に比べ増加した。また、平成27年10月の卵のうの駆除個数は625個で、前年10月と比較して増加した。
5. 10月のセアカゴケグモ駆除のうち、公園・緑地が占める割合は、駆除数で38%（627匹/1,641匹）、件数で46%（48/104件）であった。